



福島県いわき建設事務所

令和6年6月5日
福島県いわき建設事務所

「第4回新川・宮川浸水対策検討会」を開催しました

台風13号の影響で発生した線状降水帯に伴う豪雨により甚大な被害が生じた新川・宮川流域について、効果的な浸水対策等を検討するため学識経験者や関係機関の職員が委員となり、令和6年6月5日に福島県いわき合同庁舎 本庁舎4階大会議室で「第4回新川・宮川浸水対策検討会」を開催しました。

第4回検討会では、浸水対策（案）、対策スケジュール（案）及び事業化に向けたロードマップ（案）などを説明し、各委員から貴重なご意見等をいただきました。

浸水対策（案）について、「応急・緊急対策」「氾濫防止対策」「被害軽減対策」の3つの取り組みについて了承となりました。今後、浸水対策を進めるにあたり、住民説明会を重ね理解を得ながら、段階的な整備を行う予定です。

【第4回新川・宮川浸水対策検討会の概要】

日時：令和6年6月5日（水）10時00分～11時30分

場所：福島県いわき合同庁舎 本庁舎4階大会議室（いわき市平字梅本15番地）

委員：川越 清樹（福島大学 共生システム理工学類 教授）

柴山 明寛（東北大学 災害科学国際研究所 准教授）

菊地 卓郎（福島工業高等専門学校 都市システム工学科 教授）

ほか 国土交通省、福島県、いわき市の関係職員

第4回検討会資料は、以下のアドレスからご覧ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41380a/shinkawamiyakawa.html>



■ 県のホームページで、復旧・復興情報をご覧ください。

ふくしま復興 インフラ

検索